

プレスリリース(即日発行用)

人工知能 – 国家間における研究及び応用： 第 1 回人工知能に関する日独仏合同シンポジウム

要約:

- 人工知能(AI)は、多くの国の研究課題の中でも重要なテーマです。今日、その潜在的な可能性とリスクについての情報交換は国際的なレベルで必要とされています。
- 人工知能(AI)に関する日独仏合同シンポジウム(11月21日~22日)には、3カ国の専門家らが東京に集結します。
- 産学官の各専門家を取り込むシンポジウムにて、国、そして各専門分野を超えての情報・意見交換を行うプラットフォームを提供します。

ショートバージョン:

人工知能に関する日独仏合同シンポジウム:

日本、ドイツ、フランスの専門家が東京に集結、人工知能の研究と応用の最新動向を議論

11月21-22日、ドイツ研究革新センター(DWIH 東京)は、人工知能に関する日独仏合同シンポジウムを開催します。当シンポジウムでは、3カ国からの人工知能関連分野の専門家が、AIの研究と応用の最新の進歩について議論します。学术界、政策、ビジネス/産業界の専門家を対象に、当シンポジウムは国際的な意見・情報交換を促進するプラットフォームを提供します。

主催: ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京(DWIH 東京)

(website: www.dwih-tokyo.org)

共催: 在日フランス大使館

賛助: ドイツ外務省、連邦教育研究省

後援: ドイツ連邦共和国大使館、経済産業省(METI)、文部科学省(MEXT)、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、独立行政法人日本学術振興会(JSPS)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

日時: 2018年11月21日(水)、22日(木)

会場: 虎ノ門ヒルズ、東京

人工知能 – 国家間における研究及び応用: 第 1 回人工知能に関する日独仏合同シンポジウム

詳細情報: www.dwih-tokyo.org/ai

ロングバージョン:

人工知能(AI)は今日最も議論されている研究テーマの一つです。すでにいくつかの国家が AI に多額の投資を行っています。日本、ドイツ、フランスはそれら国家のひとつにあり、各国のハイテクノロジー戦略のなかで AI 研究を推進しています。AI があらゆる産業分野において革命的な潜在的可能性を持っており、将来我々の生活に影響を及ぼすことを踏まえると、国際的な情報交換と議論が必要とされています。

3 カ国の専門家が東京に集結する当シンポジウムは、この要求に応えます。最新の AI 研究の進展について議論し、多国間協力発足の一助となる機会を提供します。学术界のみならず、政策やビジネス／産業界の専門家をお呼びして、分野の枠を超えた情報・意見交換、協力関係を促進するプラットフォームも提供します。

当シンポジウムは、日本におけるドイツの学術・研究機関と革新的な企業のプラットフォームとなるドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京(DWIH 東京)が主催します。また、在日フランス大使館の共催、ドイツ連邦共和国大使館、経済産業省(METI)、文部科学省(MEXT)、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)、独立行政法人日本学術振興会 (JSPS)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) による後援を受けています。

プレスインフォメーション

当シンポジウムには、あらゆるメディア媒体(新聞、専門誌、ラジオ、テレビ、オンライン等)の記者の方にお越しいただけます。参加いただく場合には、press@daadjp.comまで、その旨ご連絡いただくようお願いいたします。ご質問や不明点、あるいは当日特定の登壇者とのインタビューをご希望の方は、メールにその旨記載いただきますようお願いいたします。

連絡先: press@daadjp.com (担当:川村、プレーケン)

ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京(DWIH 東京)

〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56 ドイツ文化会館 4F Tel: 03 6807 4340

DWIH 東京は、2010 年の創立以来、ドイツ外務省からの助成を受けており、2017 年よりドイツ学術交流会(DAAD)が運営を担っています。

その他情報:

DWIH Tokyo ウェブサイト www.dwih-tokyo.org/ai

Twitter ハッシュタグキャンペーン: #AI_DWIH

以下のステートメントは、当シンポジウムに関する報道の際に引用していただけます。

主催機関および後援機関のステートメント:

Prof. Dr. Margret Wintermantel / President of the German Academic Exchange Service (DAAD) (Germany):

“Countries from all around the world are heavily investing in AI research, and we think that in this heated market, collaboration – rather than competition – is the key to finding innovative approaches and to proactively creating the future we would like to live in. I am confident that this symposium gives vibrant and new dynamics to trilateral cooperation in AI science and research.”

Takuya Hirai / Minister of State for Science and Technology Policy (Japan):

“In Japan, we are currently discussing the principles that are necessary to create a society ready for AI. I hope that this symposium allows a thorough exchange between Japan, Germany, and France on AI-related ethics and principles and progresses the readiness for AI on a global level.”

「日本では、AI-Ready な社会を構築するために必要となる社会原則について、活発に議論しています。このシンポジウムにおいて、日本、ドイツ、フランスの関係者が AI 倫理・原則について意見交換を行うことによって、グローバルなレベルでの AI-Ready 化が進展することを期待しています。」

Heiko Maas / Federal Minister for Foreign Affairs (Germany):

“We need to discuss which standards we might need to establish in order to shape digital transformation and make it a success on a global level. This trilateral symposium provides an excellent forum to address these issues, support networking among national research activities and foster cooperation on innovative research between policymakers, scientists and the business community.”

Dr. Yuichiro Anzai / Senior Advisor, Director of Center for Science Information Analysis, Japan Society for the Promotion of Science (JSPS):

“Rather than fearing advances in the AI field, we have to ask ourselves how we can use AI technologies in order to build a better society and better world.”

「人工知能分野の発展を恐れるよりも、より良い社会、より良い世界を築くために、私たち人間自身がいかに人工知能技術を役立たせることができるかを自問しなくてはならない。」

登壇者のステートメント:

Dr. Joseph Reger / Fujitsu Fellow, Chief Technology Officer (CTO), Fujitsu EMEA:

“As with all technological advances in the past, impacts on society will depend as much on the society as on the technology. What will happen is what we choose to have happen. AI will certainly enable huge changes.”

Dr. Arisa Ema / Project Assistant Professor, Policy Alternatives Research Institute, The University of Tokyo, Visiting Researcher, RIKEN Center for Advanced Intelligence Project:

“AI’s ethical and legal impact, its challenges and risks, are becoming more and more the subject of public discussion. AI technologies do not stand alone but function within an ecosystem consisting of organizational cultures, legal systems and human values.”